

総括質問

湘南フォーラム

山原 栄一 議員

区画整理・相模小 財政の見通しは

問 3大事業の進展で平成28年度の財政調整基金は危機的状況と想定されている。大神地区土地区画整理事業や相模小学校の建設を含めた財政の見通しを伺う。

企画政策部長 現在、財政調整基金を増やして償還能力を高める努力をしている。財政見通しは「ひらつか協働経営プラン」の中で今後3年間の見通しを示す。

「北の核」の未来図は

問 今動き始めている本市の「北の核」の未来図は。

市長 ツインシティ大神地区は、本市の「北の核」として、さがみ縦貫道路や新東名高速道路へのアクセスの利便性を生かし、新たな産業や業務機能などが集積したまちづくりを目指している。また、相鉄いずみ野線の延伸に向けた検討も行われており、ツインシティ計画実現に向けた取り組みが着実に進められている。

自然災害に備えた 河川の整備を

問 台風や大雨に備えて、

12月定例会では、16人の議員がツインシティ整備推進事業、平成26年度予算編成方針、待機児童対策などについて質問をいたしました。
※質問者の文責により質問と答弁の要旨を掲載しています

50ミリに対応できるよう県が整備しているが、鈴川と金目川との合流点や下花水橋付近などは7割程度の流下能力にとどまるものと想定される。今後、問題となる地点を解消すべく、県に早期の整備を要望する。

土木部長 相模川は、2日間460ミリの豪雨に対応できるよう国が整備を進め、河口から神川橋まで約7割の堤防整備が完了している。今後、右岸側は四宮地区、左岸側は国道1号上流部の整備に着手する。金目川や鈴川は、時間雨量

市長 住民に不安を与えていることには、私も心を痛

内堀 祐一 議員

福祉計画について

問 障がい者理解するためガイドブックを作成したが、これを活用した講習会などはあるか。

福祉部長 機会をみて市職員や市民に向けた研修会を行っている。

問 障がい者への理解不足が偏見やいじめにつながることもある。教育現場における取り組みを伺う。

副市長 総合学習の時間で福祉体験教室や、手話、車いす、アイマスク体験を行った。また、バリアフリーの視点で学区を見直すことで障がいのある人に優しいまちづくりを考えることに取り組んだ。近くに特別支

取り組んだ。近くに特別支

や雨水貯留施設、浸透施設などの設置を行う。

待機児童の解消は

問 待機児童の解消に向けてどう取り組むのか。

市長 待機児童が発生していることは理解している。総合的な対応を考えたい。

健康・こども部長 認可保育園の定員増や認定保育園の認可化などに取り組む。待機児童の解消に努めたい。

端 文昭 議員

新指針策定も 市長は対象外

問 「平塚市職員コンプライアンス推進指針」を策定した背景と経緯を尋ねる。

地域犯罪について

問 本市における振り込め詐欺などの犯罪の発生状況を伺う。

市民部長 平成25年の振り込み型や受け取り型詐欺の発生件数は11月末時点で28件、被害総額は約9000万円、24年の8件、約225万円を超え、過去最悪だった20年の約1億4000円に迫る状況である。

問 犯罪者を寄せ付けないまちづくりやひとづくりが重要だが本市の対応は。

市民部長 「二戸一灯運動」や、LED防犯灯、防犯カメラの設置、警察署から提供された犯罪情報のメール配信、防災行政用無線放送や自治会回覧を活用した注意喚起を行っている。

環境部長 まず自治会長にパンフレットを配布し、地域猫の活動を知ってもらい、理解をいただきたい。また、トラブルがあれば市に相談してもらおうなどして、地域猫の活動に取り組む団体と協働して活動を継続していきたい。

小泉 春雄 議員

西口中地の土地利用

問 ここ数年、平塚駅西口中地に民間活力を活用し商業ビルを誘致するという方針があったが、問い合わせなどはあったのか。

都市整備部長 具体的な話はない。

問 ここに商業ビルは必要ないと思う。思い切った方針は白紙に戻し、駅西口の北側エリアにバスが入れるロータリーやターミナルを整備したらよいと思うがどうか。

都市整備部長 地権者の問題や、民間複合ビルの話が進まないこともあり、まだまだ熱度が足りない。今後も引き続き検討していく。

問 私は西口改札からデッキを延ばすなどして、見附台周辺地区の再整備とリンクした再整備を行うべきだと考えている。

都市整備部長 状況を見極めて考えていきたい。

打間木排水路の整備

問 9月の台風で県道606号や周辺の民家、畑が水につかった。これは、この一帯の水が流れ込む打間木排水路の水流に問題があると思うが、改善策を伺う。

土木部長 茨田川の河川整備には多くの時間と費用を要することから、打間木排水路へ集中する流入経路の見直しを行い、雨水の分散や既存施設の改修、道路地盤のかさ上げなどを検討していく。

問 打間木排水路の水を、ポンプを使って茨田川に強制排水するのはどうか。

土木部長 本市ではいくつかポンプ場を整備しており、排水のための一つの方法だと認識している。しかし、整備や維持管理に多大な費用がかかることから、まずは排水や用水施設、河川の改修状況を見定め、たうえて、ポンプの設置を検討したい。

健康・こども部長 先行実施している他市の状況や情報も考慮し、検討していく。

